幕張新都心モビリティコンソーシアム 2021年度検討中間まとめ報告会 議事要旨

- 1 日時 令和3年10月19日(火) 15:30~16:45
- 2 場所 オンライン
- 3 出席

イオン株式会社

イオンコンパス株式会社

イオンタウン株式会社

株式会社ヴァル研究所

株式会社ウェザーニューズ

NECソリューションイノベータ株式会社

株式会社NTTドコモ千葉支店

MS&ADインターリスク総研株式会社

小田急電鉄株式会社

OpenStreet株式会社

京セラコミュニケーションシステム株式会社

京成バス株式会社

株式会社建設技術研究所

JFA夢フィールド幕張温泉湯楽の里

株式会社JTB

株式会社JTBコミュニケーションデザイン

株式会社JTB総合研究所

損害保険ジャパン株式会社

ダイナミックマップ基盤株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

日本信号株式会社

日本電気株式会社千葉支社

長谷川工業株式会社

ビィー・トランセホールディングス株式会社

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社

幕張新都心ホテル協議会

株式会社幕張メッセ

三井住友海上火災保険株式会社

三ツ矢エミタスタクシーHD株式会社

MONET Technologies株式会社

神田外語大学

一般社団法人千葉県タクシー協会

千葉大学

公益財団法人日本サッカー協会

幕張ベイタウン自治会連合会

千葉県

千葉市

4 議題

- (1) WG報告
- (2) プロジェクト提案
- (3) 事務連絡

5 配布資料

資料1 中間まとめ報告書(自動運転WG、マイクロモビリティWG、サービスロボットWG、モビリティ利活用WG、MaaSプラットフォームWG)

資料2 プロジェクト提案(非公開)

■議事内容

1 開会

2 議題

(1) 各WG報告

・各WGの幹事社より資料1に沿って説明。

自動運転WG 京成バス株式会社

マイクロモビリティWG株式会社NTTドコモ千葉支店

サービスロボットWG 京セラコミュニケーションシステム株式会社

モビリティ利活用WG イオンコンパス株式会社

MaaSプラットフォームWG MONET Technologies株式会社

【質疑応答・意見】

Q:マイクロモビリティWGとサービスロボットWGから、モビリティ利活用WGに対し、ニーズ調査などの希望がそれぞれあったが、ニーズ調査を行う想定のスケジュール感があったら、それぞれ教えてほしい。

A:(サービスロボットWG)

WG内で議論ができていないが、イメージとしては、配送ロボットは来年1月から2月頃を予定しているので、同サービスのニーズを把握してもらうのならば、実証実験前の11月、12月頃に調査を行ってもらうことが望ましい。また、警備やごみ収集などのサービスは今年度中の実施を予定していないので、ニーズを把握してもらうのは先となる。

(事務局)

補足だが、サービスロボットのニーズ調査は、実証実験に間に合わせるために行ってもら うということではなく、アイディアなどがあれば募集するというイメージである。また、何 かあれば、こちらから声かけをさせていただく。

A: (マイクロモビリティWG)

まだWGとして決まっていないが、2023年度の新駅開業でのサービス化や、それを見据えて2022年度に行う実証実験を想定しており、そのための議論について下期にかけて

定期的に行っていく。

ついては、モビリティ利活用WGにもPTがあるため、マイクロモビリティWGのPTと同様の取組みをしている分野については連携し、移動の目的を創出するためのサービスの検討や認知向上の仕掛けについて議論することができればよいと考えている。

Q:モビリティ利活用WGからは、3つのWGに対し、実証実験データの提供を求めているが、 このことについて、どのように考えるか。

A: (マイクロモビリティWG)

今年度に行う実証実験で得た情報については、有益な情報としてフィードバックしていく。 エビデンスに基づいて分析し、新駅開業にデータを活用することができればよい。

(事務局)

補足として、事務局よりヒアリングシートの提出をお願いし、多くの会員から提出があったが、今後はモビリティ利活用WGを中心に、コンソーシアムで共有していく。既に提出した会員の中で、他会員に共有することが望ましくない場合は、ヒアリングシートを修正して再度提出してほしい。

また、ヒアリングシートの内容を基に、個別にヒアリングしていくこともあると考えているので、その際はよろしくお願いする。

(2) プロジェクト提案

・株式会社NTTドコモ千葉支店より、資料2に沿って説明。

【質疑応答・意見】

- Q:本提案を進める中で、地域の団体の協力が必要と考えるが、どのような団体との協力を考えているのか。
- A: タクシー協会、バス協会に説明させていただき、連携させていただければと考えている。 そのほか、コンソーシアムに参加されている交通事業者とも連携できればと考えている。

(3) 事務連絡

- ・今年度はサービスイメージの明確化を目指して各WGで取り組んでいる。今後も幹事会社を 中心にWGで議論を深掘りしてほしい。
- ・今年度下半期に実証実験を控えているので、幕張新都心にお越しいただいた際は、ぜひ見ていただきたい。
- ・下半期に総会を行う予定だが、後日検討して連絡する。

4 閉会